

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成 29 年 12 月 7 日 (2017.12.7)

【公開番号】特開 2016-203975 (P2016-203975A)

【公開日】平成 28 年 12 月 8 日 (2016.12.8)

【年通号数】公開・登録公報 2016-067

【出願番号】特願 2016-83329 (P2016-83329)

【国際特許分類】

B 6 0 N 3/10 (2006.01)

【F I】

B 6 0 N 3/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 10 月 26 日 (2017.10.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

容器を保持する器具であって、前記器具は、
前記容器を支えるように構成されたベースと、
作動機構と、

前記作動機構に結合され、かつ前記容器を維持するように構成された維持機構と、を含み、前記維持機構は、

縦方向の軸と、

第 1 のレベルに配置された第 1 のレベルの複数のアームと、前記第 1 のレベルに軸方向に隣接する第 2 のレベルに配置された第 2 のレベルの複数のアームを含む絞りであって、隣接する第 1 のレベルのアームの端はそれぞれの間隙で離れ、前記第 1 のレベルのアームは対向する上面と底面を有し、前記第 2 のレベルのアームは対向する上面と底面を有し、それぞれの第 2 のレベルのアームに関して、第 2 のレベルのアームの前記底面は隣接する第 1 のレベルのアームの前記上面と、前記第 2 のレベルのアームが前記間隙と重なり合うように係合し、前記絞りは、挿入位置と維持位置との間で可動であり、前記挿入位置において前記絞りによって形成された開口の挿入径は、前記維持位置における前記開口の維持径よりも大きい、前記絞りと、を含み、

第 1 の方向における前記作動機構の使用者による回転によって、前記絞りの前記アームを前記維持位置に動かし、前記第 1 の方向とは反対の第 2 の方向における前記作動機構の使用者による回転によって、前記絞りの前記アームを、前記維持位置から離れて前記挿入位置の方へ動かす、器具。

【請求項 2】

前記作動機構は、前記絞りの前記第 1 のレベルにある前記アームの機構部分を作動させ、前記第 1 のレベルにある前記第 1 のレベルのアームは、前記絞りの前記第 2 のレベルにある前記第 2 のレベルのアームの機構部分を作動させる、請求項 1 に記載の器具。

【請求項 3】

前記第 1 のレベルにある第 1 のレベルの第 1 のアームと、前記第 2 のレベルにある第 2 のレベルの第 2 のアームは、第 1 及び第 2 の旋回軸の周りをそれぞれ旋回する、請求項 1 に記載の器具。

【請求項 4】

前記第 1 のアームは、前記ベースに平行な第 1 の面において移動し、前記第 2 のアームは、前記第 1 の面に平行な第 2 の面において移動する、請求項 3 に記載の器具。

【請求項 5】

前記第 1 及び第 2 の旋回軸は、前記絞りに対して固定されている、請求項 3 に記載の器具。

【請求項 6】

フランジと前記ベースとを含むレセプタクルをさらに含み、前記第 1 及び第 2 の旋回軸は、前記フランジ上に配置されている、請求項 5 に記載の器具。

【請求項 7】

前記第 1 の旋回軸は前記レセプタクルの前記フランジから測定された第 1 の高さを通して延在し、前記第 2 の旋回軸は前記フランジから測定された第 2 の高さを通して延在し、前記第 1 の高さは前記第 2 の高さを上回る、請求項 6 に記載の器具。

【請求項 8】

前記第 1 及び第 2 のアームは、開口部をそれぞれ含み、それら開口部を通して、前記第 1 及び第 2 の旋回軸がそれぞれ延在する、請求項 3 に記載の器具。

【請求項 9】

前記第 2 のアームはスロットを含む、請求項 3 に記載の器具。

【請求項 10】

前記第 2 のアームの前記スロットは、前記第 2 のアームの外縁から半径方向内側に延在する、請求項 9 に記載の器具。

【請求項 11】

前記作動機構は、作動ガイド及び作動カムのうち的一方を備える輪を含み、前記第 1 のアームは、前記作動ガイド及び前記作動カムのうち他方を含み、前記作動カムは、前記輪が回転すると、前記作動ガイド内を移動する、請求項 3 に記載の器具。

【請求項 12】

前記作動ガイドは、前記輪の底面に形成され、前記作動カムは、前記第 1 のアームの上面に配置される、請求項 11 に記載の器具。

【請求項 13】

前記第 2 のアームは、第 2 のアームガイド及び第 2 のアームカムのうち一方を含み、前記第 1 のアームは、前記第 2 のアームガイド及び前記第 2 のアームカムのうち他方を含み、前記第 2 のアームカムは、前記作動機構が作動すると、前記第 2 のアームガイド内を移動するように構成されている、請求項 3 に記載の器具。

【請求項 14】

前記第 2 のアームガイドは、前記第 2 のアームの前記上面に形成され、前記第 2 のアームカムは、前記第 1 のアームの前記底面上に配置される、請求項 13 に記載の器具。

【請求項 15】

前記第 2 のアームガイドは、前記第 2 のアームの前記上面から、前記上面と反対の前記第 2 のアームの前記底面まで延在する貫通孔である、請求項 14 に記載の器具。

【請求項 16】

前記第 2 のアームガイドは、前記第 2 のアームの縦方向の第 1 の端と第 2 の端との間に配置される、請求項 14 に記載の器具。

【請求項 17】

作動カムは、前記第 1 のアームの第 1 の端に配置され、前記第 2 のアームカムは、前記第 1 の端と反対の前記第 1 のアームの第 2 の端に配置され、前記作動カムは、前記作動機構に形成された作動ガイド内を移動するように構成されている、請求項 13 に記載の器具。

【請求項 18】

前記複数のアームは、前記第 1 のレベルにある第 1 のレベルの第 3 のアームと、前記第 2 のレベルにある第 2 のレベルの第 4 のアームとをさらに含み、前記第 3 及び第 4 のアームは、第 3 及び第 4 の旋回軸の周りをそれぞれ旋回する、請求項 3 に記載の器具。

【請求項 19】

前記第3の回転軸は、前記第2のアームのスロットを通して延在する、請求項18に記載の器具。

【請求項 20】

前記複数のアームは、前記第1のレベルにある第1のレベルの第5のアームと、前記第2のレベルにある第2のレベルの第6のアームとをさらに含み、前記第5及び第6のアームは、第5及び第6の回転軸の周りをそれぞれ回転する、請求項18に記載の器具。

【請求項 21】

前記第2のレベルのアームの中間点は、隣接する第1のレベルのアームそれぞれの間隙の上側を覆って配置される、請求項1に記載の器具。